

令和2年度 一般会計決算附属資料

議会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額 1,934千円	最終予算額 1,966千円	不用額 32千円	執行率 98.3 % (参考)当初予算額 2,430千円	部 議会事務局
	項	01 議会費					
	目	01 議会費					
	事	03 議会広報事業					
	細事	01 議会広報事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	市議会の審議内容及び活動状況を市民に分かりやすく周知するため、広報紙を発行する。						
主要な事務・事業の概要	○議会だより印刷製本費		1,866千円				
	第64号（5月発行 20ページ）× 21,100部						
	第65号（8月発行 20ページ）× 21,100部						
	第66号（11月発行 20ページ）× 21,100部						
第67号（2月発行 16ページ）× 21,100部							
○広報編集委員会 25回開催		59千円					
・費用弁償 委員9人≪令和2年5月まで≫ 委員8人≪令和2年5月から≫							
○消耗品費（事務用品）		9千円					
			成果・課題	○市議会の活動状況だけでなく、より一層議会と市政に対する理解を深めてもらいやすい紙面づくりに取り組み、議案等の審議内容及び結果等を周知した。 ○作成標準に基づき、公正な紙面づくりに努めており、更に市民の目にとまり、読んでもらいやすい紙面づくりに取り組んでいく必要がある。			

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額 1,133千円	最終予算額 1,800千円	不用額 667千円	執行率 62.9 % (参考)当初予算額 8,284千円	部 議会事務局
	項	01 議会費					
	目	01 議会費					
	事	04 議員活動・議会渉外活動事業					
	細事	01 議員活動・議会渉外活動事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	市民の多様なニーズをくみあげながら、議会の政策形成機能及び監視機能の充実を図るため、研修及び調査研究により、議員の資質及び能力の向上を図る。						
主要な事務・事業の概要	○会議の状況（参集のための費用弁償）		667千円				
	審議の状況 市長提出議案190件、議員提出議案8件						
	・本会議（定例会22日、臨時会3日）						
	・議会運営委員会（25回）						
	・常任委員会（4委員会95回、分科会32回）						
	・特別委員会（1委員会10回）						
・議員全員協議会（3回）							
・市民と議会の懇談会班長会（2回）							
・議員研修会（1回）							
○正副議長会議、議員派遣費（費用弁償、有料道路通行料ほか）		281千円					
○政務活動費（3会派、8議員）		84千円					
※令和2年5月16日から、議員数20人（定数2人減）							
○議員研修会（1回）にかかる講師謝金		80千円					
○参考人実費弁償（8人）		21千円					
			成果・課題	市民の多様なニーズをくみあげるための一つの手段である「市民と議会の懇談会」を新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。			

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額 45,621千円	最終予算額 45,900千円	不用額 279千円	執行率 99.3 % (参考)当初予算額 13,943千円	部 議会事務局
	項	01 議会費					
	目	01 議会費					
	事	50 議会一般経費					
	細事	01 議会一般経費					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	諸収入 京都市市町村職員等共同研修助成金 10千円			
目的	本会議及び委員会等の審議の経過を記録するため会議録を調製し公開するとともに、迅速な情報公開を行うため映像配信を行う。議場中継用のカメラ及びマイク設備が老朽化していることから、安定した議事運営が行えるようにするため、設備更新を行う。						
主要な事務・事業の概要	○議場内カメラ及びマイク等音響設備の更新 34,405千円 ・工事設計委託料 1,408千円 ・議場改修工事 32,997千円 カメラ機器の設置（3台）、マイク（端末）の設置（56台） 資料表示用液晶テレビ（2台）、発言残時間用液晶テレビ（1台） 制御管理システムの設置 ○文書共有・会議システム使用料 66千円 ○映像配信システム 2,612千円 ・委託料 2,547千円 ・専用回線使用料 65千円			○一般質問のお知らせ発行 415千円 （20,050枚×3回、19,900枚×1回） ・印刷用紙代 146千円 ・新聞折込手数料 269千円 ○市議会議長会等負担金 779千円 ○事務局職員行政視察随同行旅費 5千円 ○事務局職員研修等旅費 222千円 ○その他 828千円 ・新聞購読料、名刺、その他消耗品等			
	○会議録検索システム委託料 1,379千円 ○会議録作成委託料 4,910千円 ・定例会（40部×4回）臨時会（40部×2回） 2,442千円 ・委員会等（121回、総時間 8,436分） 2,468千円			成果・課題	○議場内カメラ及びマイク等の音響設備の改修により、安定的な議会運営が可能になった。 ○ケーブルテレビやインターネットなどによる映像配信や録画配信により、安定的・継続的に視聴できる環境を整え、身近で開かれた議会となるよう努めた。		